

事務連絡

平成30年6月27日

兵庫県医師会長
兵庫県歯科医師会長
兵庫県病院協会長
兵庫県民間病院協会長
兵庫県精神科病院協会長
兵庫県看護協会長
兵庫県助産師会長
兵庫県放射線技師会長
兵庫県薬剤師会長
兵庫県病院薬剤師会長

} 様

兵庫県健康福祉部健康局医務課長

身元保証人等がいないことのみを理由に医療機関において
入院を拒否することについて

標記のことについて、別添のとおり厚生労働省医政局長から連絡がありました
ので、お知らせします。

つきましては、貴会会員への周知について、ご配意いただきますようお願いし
ます。



医政医発 0427 第 2 号
平成 30 年 4 月 27 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局医事課長
(公 印 省 略)

身元保証人等がいないことのみを理由に医療機関において
入院を拒否することについて

医療機関において、患者に身元保証人等がいないことのみを理由に、入院を拒否する事例が見受けられるが、当該事例については下記のとおり解すべきものであるので、貴職におかれでは、貴管下保健所設置市、特別区、医療機関及び関係団体等への周知をお願いするとともに、貴管下医療機関において、患者に身元保証人等がいないことを理由に入院を拒否する事例に関する情報に接した際には、当該医療機関に対し適切な指導をお願いする。

記

医師法（昭和 23 年法律第 201 号）第 19 条第 1 項において、「診療に従事する医師は、診察治療の求があつた場合には、正当な事由がなければ、これを拒んではならない。」と定めている。ここにいう「正当な事由」とは、医師の不在又は病気等により事実上診療が不可能な場合に限られるのであって、入院による加療が必要であるにもかかわらず、入院に際し、身元保証人等がいないことのみを理由に、医師が患者の入院を拒否することは、医師法第 19 条第 1 項に抵触する。